

東郷はひとつ ～地域ぐるみで～

東郷中学校区コミュニティ・スクールだより

第3号 平成29年12月20日（水）発行

第3回東郷中学校区学校運営協議会の報告

- 開催日時 平成29年11月30日（木）18:00～19:30
- 開催場所 東郷中学校図書室
- 出席者数 委員18人出席（2人欠席）
- 協議題
 - ① これまでの報告
 - ② 東郷学園義務教育学校について
 - ア 「校訓」、「目指す学校・児童生徒像」について
 - イ 開校予定時の児童生徒数・各学年2学級維持対策について
 - ③ 平成30年度小・中学校合同開催行事について



≪協議題①：これまでの報告≫

- ① 平成29年10月27日（金）第4回「鹿児島小中一貫教育及びコミュニティ・スクールフォーラム（開催地：南さつま市）」において、犬井美香委員が東郷中学校区学校運営協議会の取組みを発表しました。本協議会委員も多数参加し、他市町のコミュニティ・スクールの活動の様子を学ぶ機会になりました。
- ② 平成29年11月10日（金）に、大崎中学校学校運営協議会（曾於郡）の委員14人が、東郷中学校に研修視察で来校されました。「東郷 De Night」や「TOGO の日」、学校応援団の活用、小中一貫教育などについて質問を受けました。視察後、大崎町から「コミュニティ・スクール導入1年目として、大変参考になる情報や取組みを聞かせていただき、ありがとうございました。」とお礼状が届きました。



③ 各部報告

ア 地域連携部会

毎年開催している10月の「TOGO の日」について、本年度も「地域」と「学校」が連携して各5地域で開催できたことを確認し、次年度に向けて、下記2点を検討することになりました。

- 出身小学校以外の地域においても参加できるように、児童生徒の割り振りを検討してみてもどうか。
- 「コミュニティ・スクール」を東郷地域に更に広報するために、各種行事に【コミュニティ・スクール】の冠をつけてみてはどうか。

イ 学習支援部会

8月1日から開催している「東郷 De Night」の開催状況が報告されました。

☆開催回数：10回 ☆利用者：135人 ☆新年は平成30年1月9日（火）から

裏面に続きます

ウ 環境整備部会

東郷学園義務教育学校の通学路（案）を薩摩川内市教育委員会に報告し、現在市教委と学校にて協議が進められています。



《協議題②：東郷学園義務教育学校について》

① 「校訓」、「めざす学校・児童生徒像」について

ア 「校訓」は、前期課程（小学校）と後期課程（中学校）の発達段階から、類似したものを前期課程と後期課程で使い分けした方がよいのではないかと。

【例】 前期課程の『やさしく』と後期課程の『友愛』

イ 「児童」、「こども」、「生徒」の使い分けを慎重に検討した方がよいのではないかと。

ウ 現在の東郷小学校・東郷中学校の「校訓」や「目指す学校・児童生徒像」は、残せるものは残していく方向で検討した方がよいのではないかと。

エ 新設校なので地域や市内外から期待感もあると思われる。小中一貫校として、新たな校訓にすることも検討した方がよいのではないかと。

オ コミュニティ・スクール実施校区として、「めざす家庭の姿」や「めざす地域の姿」についても、今後協議していきたい。

◎第4回以降も熟議を継続し、一貫校への提言をしていくことで共通理解しました。

② 開校予定時の児童生徒数・各学年2学級維持対策について

ア 開校予定時の在籍予定児童生徒数（平成29年11月30日現在）

課程	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)
前期課程（小学校）	293	12（3）
後期課程（中学校）	148	6（1）
総計	441	19（4）

※（ ）内は特別支援学級数で別掲です。開校時は19学級に特別支援学級が4学級ととらえてください。

イ 各学年2学級維持対策

前期課程も後期課程も2学級ずつが望ましい学級数として、既に東郷5地区コミで横断幕を作成し、東郷小学校前交差点に掲示しているが、今後更に東郷地域をアピールする方法を継続して熟議することで共通理解しました。



【東郷地域の皆様へ】

平成31年度開校予定の（新設小中一貫校）東郷学園義務教育学校を、9年間一貫してお子様が学べる学校として、市内・外の方々に「東郷学園で学ばせてみませんか！」とアピールしていただきますよう、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



東郷中学校区学校運営協議会

《協議題③：平成30年度小・中学校合同開催行事について》

① 運動会と体育祭の合同開催

合同開催はよいことではないかと。

開催する場合は、現在の小・中学校のプログラムをもとに、発達段階を考慮した各学年の種目に要する時間を十分検討する必要がある。

<地区種目>や<地区の色分け>についても、実施可能か検討課題の一つである。他校区（例えば水引校区等）の状況も参考情報として把握した上で、更に協議していきたい。

